

令和6年台風10号による被害状況等について（第4報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（8/28 13:10 時点）

- 非常に強い台風第10号は奄美地方にあって、29日にかけて10km/h未滿の遅い速度でやや発達しながら北上して九州南部に接近し、その後九州に上陸するおそれがある。台風は、30日以降はやや勢力を弱めるが、強い勢力で次第に進路を東に変え、その後本州付近を東へ進む。
- 西日本では31日にかけて、東日本では30日から1日にかけて、暴風・大しけとなり、西日本では九州南部を中心に猛烈な風が吹いて猛烈なしけが続く所がある。また、西日本や東日本では1日にかけて高潮や高潮と重なりあった波浪による浸水害が発生するおそれがある。
- 台風本体や台風周辺の雨雲の影響で、西日本から東日本にかけての太平洋側を中心に、台風接近前から雷を伴った大雨となり、台風の動きが遅いため総雨量が多くなる。特に、九州南部・奄美地方、九州北部地方及び四国地方では29日にかけて線状降水帯が発生して大雨災害発生危険度が急激に高まる可能性がある。
- 鹿児島県の市町村に暴風・波浪の特別警報を発表しており、今後、高潮特別警報を発表する可能性がある。また、九州南部では記録的な大雨となり、大雨特別警報を発表する可能性がある。
- 九州南部・奄美地方では、一部の住家が倒壊するおそれもある猛烈な風が吹くところがあるため、暴風・高波・高潮に最大級の警戒。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫にも最大級の警戒。

2 体制等

- 非常体制：本省、気象庁、国土地理院、国総研、九州地整、九州運輸
- 警戒体制：中部地整
- 注意体制：中部運輸

3 国土交通省関連情報

(1) 河川（8/28 13:00 時点）

- ・国管理河川
被災情報なし
- ・県管理河川

岩手県管理の馬淵川水系山形川（葛巻町）、北上川水系米内川（盛岡市）、愛知県管理の汐川水系汐川（田原市）で溢水による浸水被害を確認（浸水解消済）。

(2) ダム (8/28 14:00 時点)

- ・洪水調節（事前放流を含む）を実施 184 ダム
184 ダムうち、事前放流の基準に達したダム 176 ダム
- ・事前放流を実施 72 ダム（うち利水ダム 41 ダム）
- ・すでに事前放流の容量を確保 104 ダム（うち利水ダム 69 ダム）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

(3) 砂防

■土砂災害警戒情報 (8/28 14:00 現在)

6 県 27 市町村に発表（岩手県、神奈川県、石川県、静岡県、宮崎県、鹿児島県）

※3 県 13 市町村で継続中（静岡県、宮崎県、鹿児島県）

■土砂災害 (8/28 15:00 時点)

2 件（北海道 1、愛知県 1）

愛知県 1 件（蒲郡市）について

人的被害・人家被害 確認中

※土砂崩れで家族 5 人生き埋め（うち、2 人救助）との報道あり

(4) 道路 (8/28 14:00 時点)

■高速道路

[被災による通行止め：なし]

[雨量基準超過等による通行止め：3 路線 30 区間]

- ・E1 東名（静岡 IC～豊川 IC）【16 区間】：雨量基準超過
- ・E1A 新東名（新静岡 IC～新城 IC）【10 区間】：雨量基準超過
- ・E69 引佐連絡路（浜松いなさ JCT～三ヶ日 JCT）【2 区間】

：雨量基準超過

- ・E69 三遠南信道（鳳来峡 IC～浜松いなさ JCT）【2 区間】

：雨量基準超過

■有料道路、直轄国道

[被災による通行止め：なし]

[雨量基準超過等による通行止め：なし]

■補助国道

[被災による通行止め：2 路線 2 区間]

- ・国道 455 号（岩手県盛岡市）：路肩崩壊
- ・国道 268 号（宮崎県宮崎市）：土砂流入

■都道府県道等

[被災による通行止め：4 県 7 区間]

- ・ 岩手県 2 区間 (土砂崩れ 2)
- ・ 静岡県 3 区間 (土砂崩れ 1、土砂流出 1、落石 1)
- ・ 三重県 1 区間 (法面崩落 1)
- ・ 鹿児島県 1 区間 (倒木 1)

※この他に、岩手県盛岡市において孤立箇所ありとの県発表あり
(解消との報道もあり、確認中)

※この他に、静岡県で 8/28 7:00 規制～10:40 解除となった区間あり

■防災道の駅

[被災情報：なし]

(5) 鉄道 (8/28 13:30 時点)

○施設被害

なし

○運行状況

<新幹線>

- ・ 運転を見合わせている路線：なし
- ・ 今後、運転の見合わせを予定している路線：1 事業者 2 路線
JR九州：九州新幹線、西九州新幹線

<在来線>

- ・ 運転を見合わせている路線：5 事業者 16 路線
JR四国：土讃線、予土線
JR九州：鹿児島線、日豊線、久大線、豊肥線、日南線、肥薩線、吉都線、指宿枕崎線
土佐くろしお鉄道：中村線
肥薩おれんじ鉄道：肥薩おれんじ鉄道線
鹿児島市：第一期線、第二期線、谷山線、唐湊線
- ・ 今後、運転の見合わせを予定している路線：9 事業者 31 路線
JR九州：山陽線、筑肥線、鹿児島線、篠栗線、香椎線、唐津線、筑豊線、日田彦山線、後藤寺線、日豊線、久大線、佐世保線長崎線、大村線、豊肥線、三角線、日南線、宮崎空港線
土佐くろしお鉄道：宿毛線
松浦鉄道：西九州線
甘木鉄道：甘木線
南阿蘇鉄道：高森線
くま川鉄道：湯前線
熊本市：健軍線、水前寺線、幹線、上熊本線、田崎線
熊本電気鉄道：菊池線、藤崎線

島原鉄道：島原鉄道線

(6) 航空（8/28 12:00 時点）

<被害情報>

運航の支障となる空港施設等の被害情報なし

<運航への影響>

8月28日 欠航 176 便（JAL118 便、ANA28 便、その他 30 便）

※九州南部・奄美地方発着便を中心に欠航

8月29日 欠航予定 151 便（JAL60 便、ANA79 便、その他 12 便）

※九州地方発着便を中心に欠航予定

(7) 物流・自動車（8/28 13:30 時点）

高速バスの運休状況：17 事業者 45 路線で運休

10 事業者 14 路線で計画運休

○路線バスの運休状況：2 事業者 4 路線で運休

2 事業者 3 路線で一部運休

○宅配便の状況：5 事業者で一部地域の集配停止等

○自動車道：1 事業者 1 路線で通行止め予定

(8) 海事（8/28 12:00 時点）

○定期旅客船の運航状況：77 事業者 88 航路運休または一部運休中

(9) 水道（8/28 15:00 時点）

・鹿児島県喜界町において断水中。なお、現在断水戸数等確認中。

・引き続き情報収集に努める。

(10) 公園・都市（8/28 15:00 時点）

・国営木曾三川公園

8/27～ 終日臨時閉園（13カ所の公園のうち、6カ所を閉園）

※台風が通過し、安全が確認できるまで閉園の予定

(11) その他・・・（海岸、下水、住宅、港湾、観光）関係の状況

・被害情報なし

4 国土交通省の対応状況

(1) 大臣指示（28日 8:00）

(2) 国土交通省特定災害対策本部会議（8/28 11:00～）

(3) 国土交通省災害対策連絡調整会議（8/26）

(4) 記者会見等

○合同記者会見(気象庁、水管理国土保全局 8/26 13:30、8/28 7:00、
14:00、福岡管区气象台、九州地方整備局、九州運輸局
8/27 14:00、8/28 7:30、14:30)

○合同説明会(高松地方气象台、四国地方整備局、四国運輸局 8/26 10:30、大阪管区気象
台、近畿地方整備局 8/28 14:00)

(5) ホットライン構築状況

111市98町15村0区と構築済み

(岩手県1市2町、静岡県12市2町、愛知県3市1町、徳島県1市1町、愛媛県2市、福岡県22
市25町1村、佐賀県7市8町、長崎県9市6町、熊本県12市22町6村、大分県14市3町1
村、宮崎県9市14町3村、鹿児島県19市14町4村)

(6) TEC-FORCE 等【本日 50人派遣】(のべ 78人・日)

○リエゾン：14名派遣(宮崎県庁2名、鹿児島県庁2名、佐賀県庁2名、長崎県庁2名、
熊本県庁2名、大分県庁2名、蒲郡市2名)

○JETT：28名派遣(蒲郡市2名、宮崎県庁4名、島根県庁2名、鳥取市2名、兵庫県庁
2名、鹿児島県庁4名、熊本県庁2名、盛岡市3名、岩手町3名、
高知県庁2名、大分県庁2名)

○被災状況調査班等

被災状況調査班(砂防)：4名(蒲郡市4名)

応急対策班(通信、照明)：4名(蒲郡市4名)

(7) 防災ヘリコプターによる被災状況調査

○現時点調査予定なし

(8) Car-SATによる被災状況調査

○中部地方整備局 愛知県蒲郡市の被災状況調査(定点監視用に代用)

(9) 災害対策用機械の出動【本日 18台派遣】(のべ 19台・日)

○排水ポンプ車

4台を徳島県(待機中4台)に派遣

1台を愛媛県(待機中1台)に派遣

2台を高知県(待機中2台)に派遣

○照明車

2台を愛知県(活動中2台)に派遣

3台を徳島県(待機中3台)に派遣

2台を高知県(待機中2台)に派遣

○排水ポンプパッケージ

1台を徳島県(待機中1台)に派遣

○Car-SAT

1台を愛知県(稼働中1台)に派遣

○衛星通信車

1台を愛知県(稼働中1台)に派遣

○ドローン

1台を愛知県(稼働中1台)に派遣

5 気象庁の対応 (8/28 14:00 時点)

- 国土交通省・気象庁合同記者会見 (8/26 13:30、8/28 07:00、8/28 14:00)
- 気象庁災害対策本部会議 (8/27 18:10、8/28 15:10)
- 各地の気象台は、JETT (気象庁防災対応支援チーム) の派遣 (のべ 51 人・日 TEG-FORCE の内数) やホットライン、記者会見等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

6 海上保安庁の対応

○ 当庁の対応等

(1) 警戒配備

・ 第七管区海上保安本部

8月28日午後1時00分 警戒配備発令

・ 第十管区海上保安本部

8月26日午後5時00分 警戒配備発令

27日午前7時00分 非常配備発令

(参考)

※非常配備・警戒配備：海上災害の発生に備え、巡視船艇・航空機を即応体制としている状況

○ 被害情報等

被害情報等認めず

○ 航行警報等の発出状況

海の安全情報 2 件 (注意喚起)

(参考)

※海の安全情報：広く海域利用者に対し、気象・海象の現況、気象警報・注意報の発表、大雪や発達した低気圧に伴う事故防止の注意喚起等の情報を提供 (テレホンサービス、インターネット、メール)

○ 港湾における避難勧告等の発出状況

・ 第一体制 (警戒勧告) 61 港

・ 第二体制 (避難勧告) 27 港

・ 臨海部の施設周辺海域での錨泊制限の状況

志布志国家石油備蓄基地

・ 港外避難等勧告の状況

瀬戸内海西部 (8月28日午前5時00分発令)

7 国土地理院の対応

○ 国土地理院災害対策本部会議 (8/28 15:00)

○ 被災状況把握に備えるため、測量用航空機を調布飛行場にて待機

8 国土技術政策総合研究所の対応状況

○国土技術政策総合研究所災害対策本部会議 (8/28)

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
